

5. 検証結果に関する専門的見地からの評価

5.1. 評価者について

本実証及び調査研究を通じて得られたデータをもとに、e!School システムについて、メディア教育の専門的見地からの社会的評価を実施した。評価者は、独立した2グループであり、それぞれ以下の通り。

【評価者1】「5.2 検証結果に関する専門的見地からの評価結果1を担当」

・坂元 章（統括）

役職 お茶の水女子大学文教育学部教授
学歴 東京大学大学院社会学研究科社会心理学専攻・博士（社会学）
分野 社会心理学、社会情報学、教育工学
ホームページ
<http://www.hss.ocha.ac.jp/psych/socpsy/akira/base1.htm>

・沢井 佳子（主担当：5.2.3～5.2.7）

役職 お茶の水女子大学研究員
学歴 お茶の水女子大学大学院人間文化研究科
分野 発達心理学

・熊谷 倫子（主担当：5.2.1～5.2.2）

役職 お茶の水女子大学大学院人間文化研究科博士前期課程
学歴 早稲田大学第二文学部
分野 社会心理学

【評価者2】「5.3 検証結果に関する専門的見地からの評価結果2を担当」

・遠藤 薫

役職 学習院大学法学部政治学科教授
 「あすのまち・三鷹」プロジェクト審査・評価委員
学歴 東京工業大学大学院理工学研究科博士課程終了・博士（学術）
分野 社会学
ホームページ
<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/law/pol/endou.html>

各評価者の評価対象項目は表 5.1.1 専門家による評価項目の記述通りである。

表 5.1.1 専門家による評価項目の記述

評価項目	坂元・沢井・熊谷	遠藤 薫
IT の利活用と学力向上との関連性に関する評価		-
IT の利活用による各学力分野（関心・意欲・態度）への影響評価		-
IT の利活用による地域と学校との連携への影響評価		
IT の利活用による家庭と学校との連携への影響評価		-
IT の利活用による地域間の連携への影響評価		
IT の教育への利活用に向けた制度的課題の抽出と新たな学習モデルの検討		